

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1 参加者 島田、生田、西

2 山城・ルート 北ア / 西穂高岳

3 交通手段 電車 **車** バス

4 行動記録 (2日間とも快晴)

4月28日(土) 西宅 5:20→生田宅 6:00→11:20 新穂高温泉駐車場→ロープウェイ→  
新穂高口駅 12:20→13:20 西穂高山荘(テント泊)  
: 4月29日(日) 2:30 起床 4:10 発→5:15 独標→6:48 西穂高岳→7:40 ピラミッドピーク→8:09 独標  
→8:50 西穂高山荘→11:50 新穂高温泉駐車場→ 入浴後、帰神 1900

## 5 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか

- ・ 予定通り

b 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか 発生した場合は具体的に記す

- ・ なし

c 山行の問題点、今回の教訓

今年の雪の付き具合は、基本的にはミックス状態であった。飛騨側のルートは、雪面でトラバースの箇所が随所にあったが、時間的にも早いため、雪の状態がよく、ステップもあり、特に問題はなかった。稜線は岩稜帯であった。

西穂高山頂直下の凹角の岩場の状態は、登る右側に相当の雪があり、ステップがあり、上り下りとも特に問題はなかった。前回の時は、雪が少なく、凍っていたため、下るのにバックで、一步一步くだった。その時、ロープでの確保が今後の課題と思っていた。やはり、雪の状態であまり違った山行となった。

2012,04,30 報告者 島田徹

(参加者感想)

今回の山行では天候に恵まれた中で雪も程よくついており、また時間的に早く行動する事で雪の状態も良かった為、計画通りの行動が取れた。

山頂からの眺めも良く、久しぶりに良いGWを迎える事ができたと思う。

ただ下山中、レスキューヘリが西穂山頂より少し先の所で繰り返しホバリングしており、事故があったのではないかと思う。一歩間違えば危険と隣り合わせである事を再度認識し、気を引き締めて安全登山に努めたい。(生田)

念願の雪をかぶった西穂にやっと思行きました。2日とも天気に恵まれ、青い空と白い雪をかぶった笠ヶ岳、乗鞍岳、明神岳、前穂、奥穂、吊り尾根……。贅沢な眺望を楽しむことができました。

雪の状態も良く、リーダーの島田さん、生田さんにいろいろアドバイスを受けながら心地よい緊張の中、無事西穂山頂まで行けたので良かったです。今回もいろいろ学ぶことの多い山行となりました。(西)



(西穂高岳直下の様子)